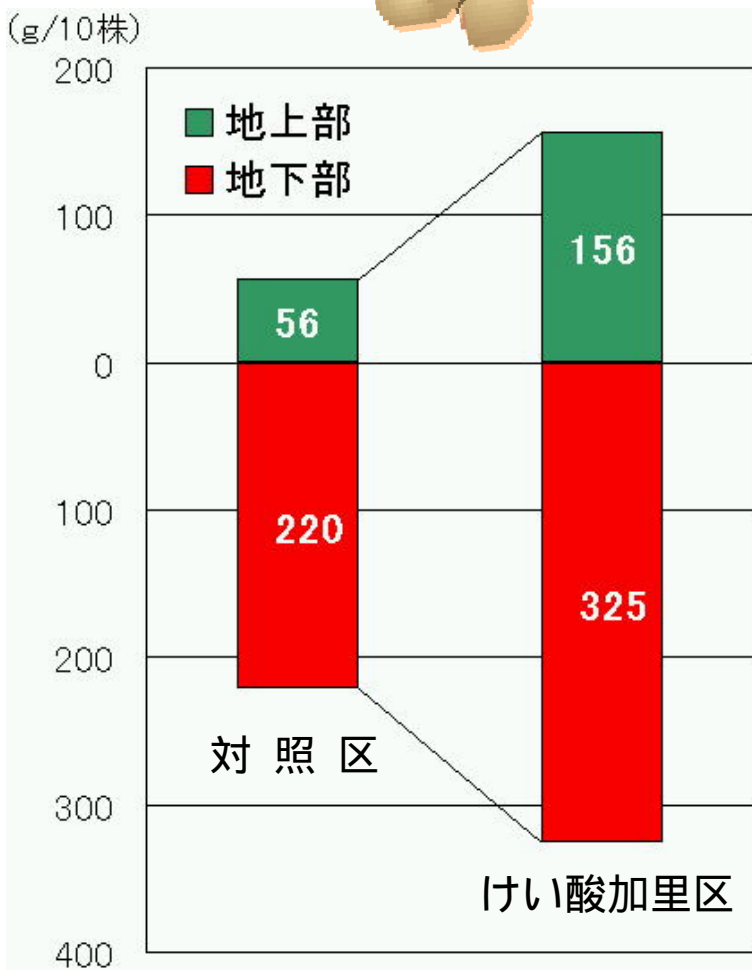


しょうがの安定多収と品質向上に!

くみ あい **けい酸加里**

けい酸と加里の相乗効果で根張りよく丈夫に育つ!

収量アップ!
品質アップ!
元気アップ!



しょうがの収量と生育状況に対する(けい酸加里)の効果 (千葉県農総研センター暖地園芸研究所 2001年)

保証成分(%)

含有成分(%)

<溶性加里
20

可溶性けい酸
34

<溶性苦土
4

<溶性ほう素
0.1

石灰
7~12

鉄
2~5

供給 JAグループ

製造 開発肥料株式会社

<http://www.jpsik.com>

けい酸加里のしょうがに対する期待できる効果

収量・品質が向上

塊茎が肥大し、収量が増加します。

丈夫になる

丈夫に育ち、病害に対する抵抗性を高めます。

ケイ酸が補給できる

しょうがが、多く吸収するとされるケイ酸が生育後期まで持続的に補給できます。

けい酸加里の園芸作物に対する特長

成分は流亡せず、作物の生育にあわせて吸われる加里肥料です。徐々に溶けて長く効くので、根が丈夫になり、作物は健全に育ちます。加里が多く必要となる生育後半まで効果が持続します。

ミネラルバランスを整え、作物の品質を高めます

加里の他、ケイ酸・苦土・ホウ素・石灰・鉄などのミネラルを含んでいます。加里は全量く溶性なので、ぜいたく吸収がなく、各成分がバランス良く吸収されるため、収穫物の日持ちが良くなります。

根の活力を高め、作物が健全に育ちます

けい酸加里を施用することで根の活力を高め、作物は健全に育ちます。それにより、病害軽減も期待できます。

環境と作物にやさしい肥料です

硫酸分や塩素分を含んでいないので土壌を荒らしません。多量に施肥しても肥やけせず、塩類集積や加里過剰を起さないのも、施設栽培やマルチ栽培の加里としても最適です。

けい酸加里のしょうがへの使い方

施肥量のめやす	施肥方法
40～80kg/10a (2～4袋)	<ul style="list-style-type: none">・ 植付け前の基肥、もしくは早い時期の追肥が有効です。・ 土に良く混和して下さい。うねに沿って施用すればさらに利用効率が高まります。・ 土壌診断結果にあわせて増減して下さい。

※くわしい使い方については、お近くのJAIにご相談下さい。